

# 園児・児童の検診の季節

新年度を迎えるにあたり、園児・児童の検診として、  
ぎょう虫・寄生虫卵・尿の検査のご連絡をいただくことが増えております。  
今回は簡単に、各検査のご説明をいたします。

## 尿の検査

- 尿の通り道で出血していないかを調べます。
- ◆ **せん血** 「陽性」: 腎臓や尿の通り道、膀胱に炎症の可能性が  
可能性があります。
  - ◆ **たん白** 「陽性」: 腎臓に異常があるか、  
(ウイルスや細菌由来の) 炎症の可能性もあります。  
糖尿病かどうかを調べます。
  - ◆ **糖** 「陽性」: 糖尿病の疑いがあります。  
【過食・ストレス・栄養ドリンクの影響の場合も有り】



## 寄生虫卵 ぎょう虫 の 検査

寄生虫卵検査は、体内の寄生虫の有無を、糞便を用いて調べます。  
ぎょう虫は糞便中にはほとんど出現しません。夜に肛門の周囲に産卵する  
ため、朝の排便前、肛門周囲にセロファンを**ペッタン**して採取します。  
※ぎょう虫検査は必須ではなくなりましたが、今現在も陽性率は0%ではありません。

上記3種全て検査を承っております。  
ご依頼の際は、受診者のお名前・読み方  
性別の記入を確実・正確に行っていた  
だきますようお願いしています。

調理の方々の毎月の腸内細菌検査も含め、  
ご不明な点などありましたら、  
まずはお問い合わせをお願いします。



〒890-0021

鹿児島県鹿児島市小野2丁目15番2号

**KHL** 株式会社 **九州保健ラボラトリー**  
Kyushu Hoken Laboratory

☎ 099 (218) 3636  
☎ 099 (218) 3553